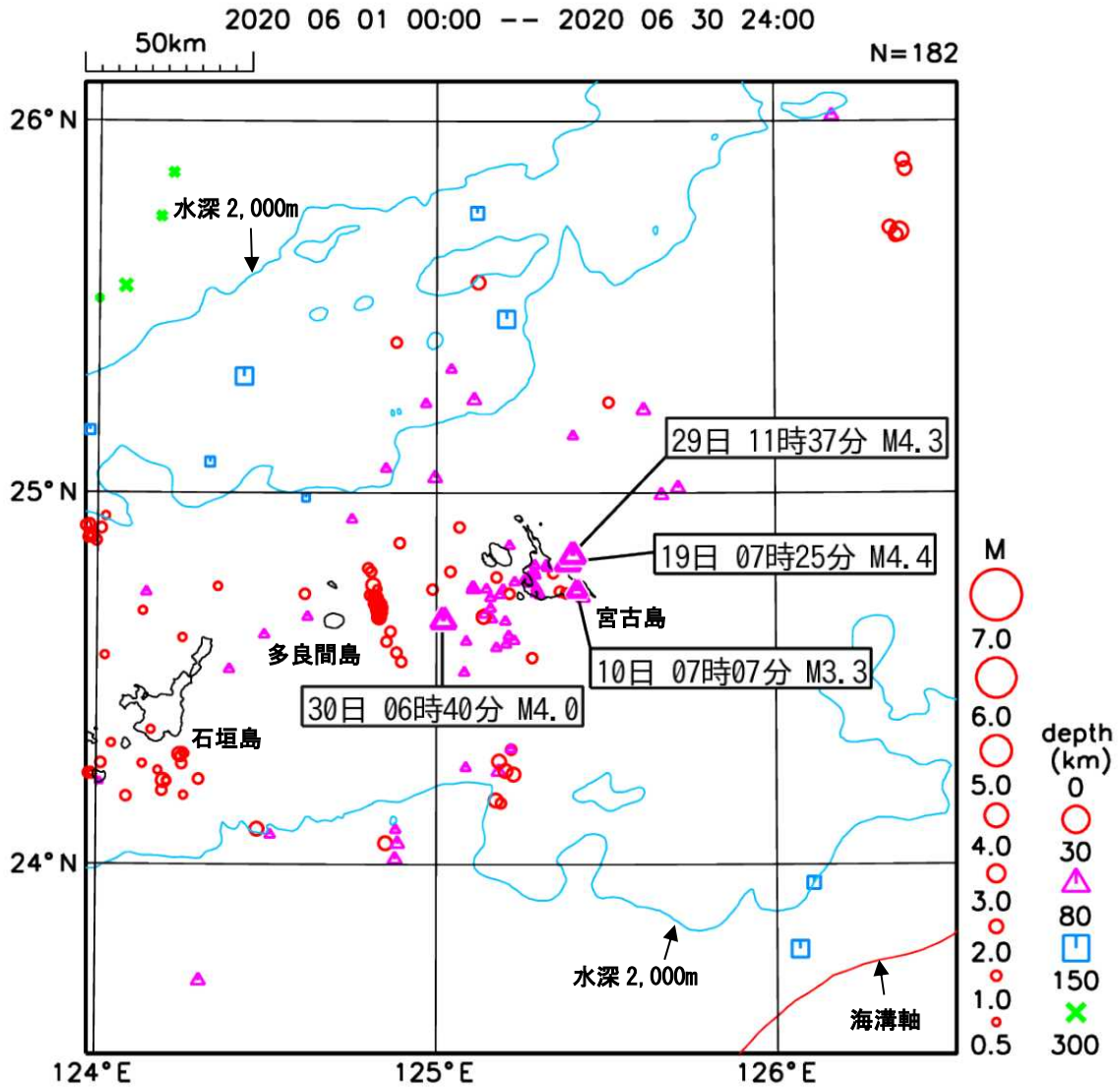


宮古島地方の地震活動図

令和2年（2020年）6月

宮古島地方気象台

震央分布図



図中の記号 M：マグニチュード depth：震源の深さ
N：地震の回数（マグニチュード0.5以上の回数です）
宮古島地方で震度1以上を観測した地震を吹き出しで示しています。

【概況】

今期間、宮古島地方で観測した地震は182回（5月は241回）で、震度1以上を観測した地震は4回（5月は2回）でした。

19日07時25分に宮古島近海で発生した地震（M4.4、深さ50km）により、宮古島市で震度3を観測したほか、伊良部島、池間島、多良間島で震度2～1を観測しました。この地震は宮古島近海で発生している繰り返し地震の一つです（別紙参照）。

29日11時37分に宮古島近海で発生した地震（M4.3、深さ47km）により、宮古島から多良間島にかけて震度2～1を観測しました。

宮古島地方で震度1以上を観測した地震の表(期間:6月1日~30日)

震源時 各地の震度	震央地名	緯度	経度	深さ	規模
2020年06月10日07時07分 沖縄県	宮古島近海	24° 44.1' N	125° 24.8' E	46km	M3.3
震度 1 : 宮古島市城辺福北, 宮古島市伊良部前里添, 宮古島市城辺福西*, 宮古島市下地* 宮古島市上野支所*					
2020年06月19日07時25分 沖縄県	宮古島近海	24° 48.6' N	125° 23.2' E	50km	M4.4
震度 3 : 宮古島市下地*, 宮古島市上野支所*					
震度 2 : 宮古島市平良下里, 宮古島市城辺福北, 宮古島市平良池間, 宮古島市上野新里 宮古島市伊良部前里添, 宮古島市平良狩俣*, 宮古島市平良西里*					
震度 1 : 多良間村塩川, 宮古島市城辺福西*					
2020年06月29日11時37分 沖縄県	宮古島近海	24° 49.8' N	125° 24.1' E	47km	M4.3
震度 2 : 多良間村塩川, 宮古島市平良池間, 宮古島市伊良部前里添, 宮古島市平良狩俣* 宮古島市平良西里*, 宮古島市下地*, 宮古島市上野支所*					
震度 1 : 多良間村仲筋*, 宮古島市平良下里, 宮古島市城辺福北, 宮古島市上野新里 宮古島市城辺福西*					
2020年06月30日06時40分 沖縄県	宮古島近海	24° 39.3' N	125° 01.2' E	48km	M4.0
震度 1 : 宮古島市伊良部前里添					

*の付いた地点は気象庁以外の震度観測点です。

※ 資料中のデータについて

この資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成している。また、2016年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、米国大学間地震学研究連合（IRIS）の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成している。

※ 概況中の震源の深さについて

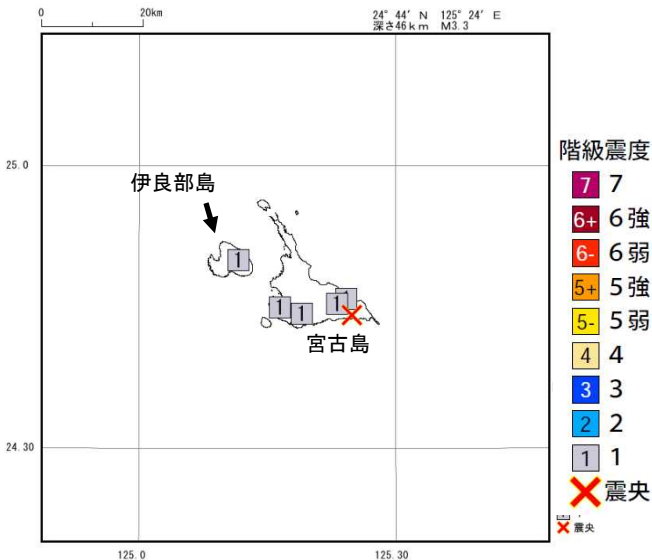
震源の深さは、精度がやや劣るものは表記しないことがあります。

※ データについては精査により、後日修正することがあります。

宮古島地方で震度1以上を観測した地震の震度分布図

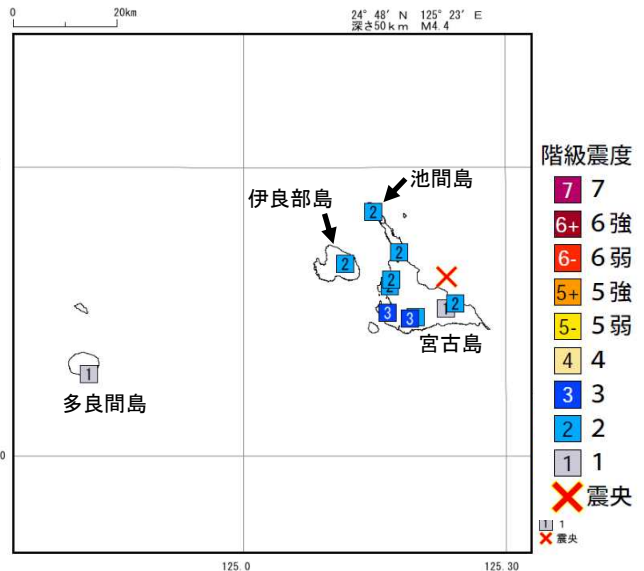
2020年06月10日07時07分

宮古島近海の地震の震度分布図

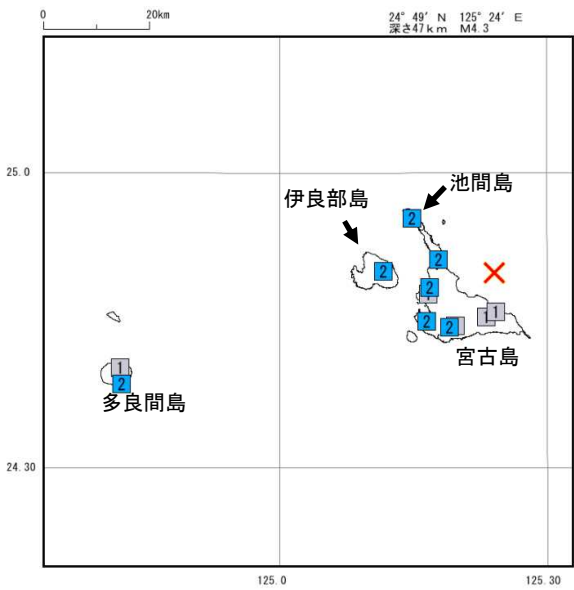


2020年06月19日07時25分

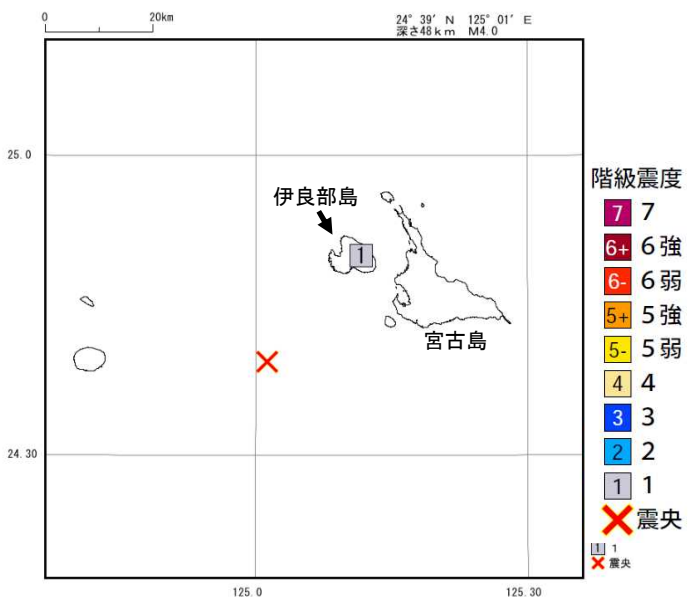
宮古島近海の地震の震度分布図



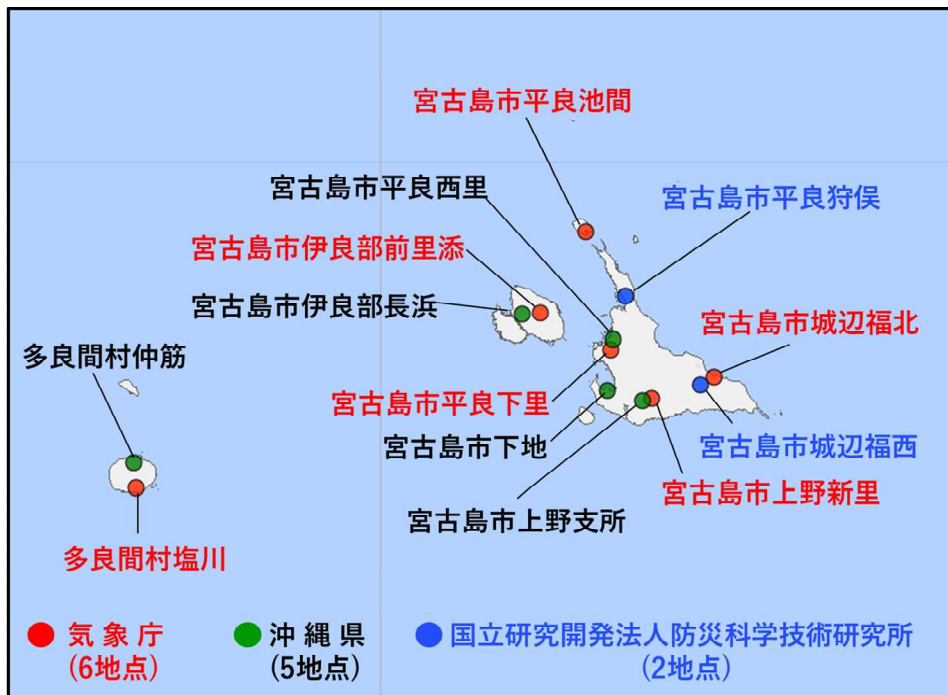
2020年06月29日11時37分
宮古島近海の地震の震度分布図



2020年06月30日06時40分
宮古島近海の地震の震度分布図



宮古島地方の震度観測地点



○ 宮古島地方の地震活動図

URL <https://www.jma-net.go.jp/miyako/katsudo/katsudo.htm>

過去の地震活動は宮古島地方気象台のホームページで閲覧できます。

本件に関する問合せ先 宮古島地方気象台 電話0980-72-3054

○ 防災一口メモ (沖縄気象台HP)

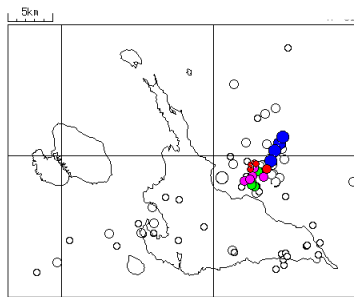
URL <https://www.jma-net.go.jp/okinawa/know/memo/sougou.html>

季節ごとに注意すべき自然現象や、防災情報の利活用方法について解説しています。



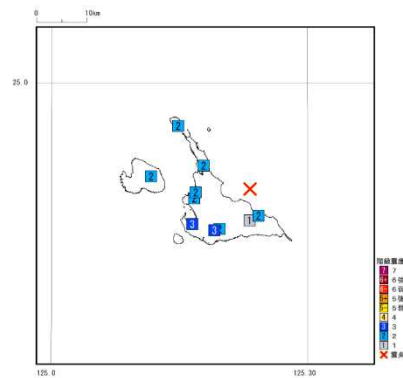
宮古島近海で発生している繰り返し地震について

繰り返し地震とは、発生場所や規模がほぼ同じで、一定の間隔で繰り返し発生している地震のことを言います。観測される地震波形が互いによく似ている特徴があります。宮古島近海では、繰り返し地震が4グループ（グループX、A、B、C）がみつかっています。今回の地震（6月19日）は、このうちのグループBに属します。先月（5月27日）の地震は、グループXに属する地震です（5月の宮古島地方の地震活動図参照）。



グループX、A、B、Cの発生場所を示した震央分布図

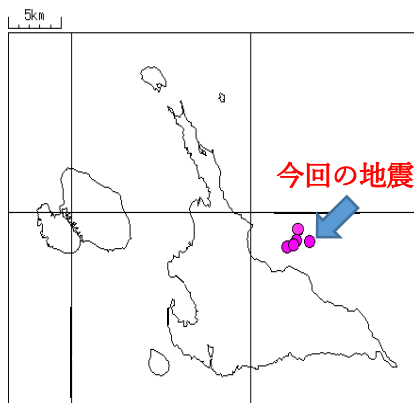
- ・青色：グループX
- ・緑色：グループA
- ・紫色：グループB
- ・赤色：グループC



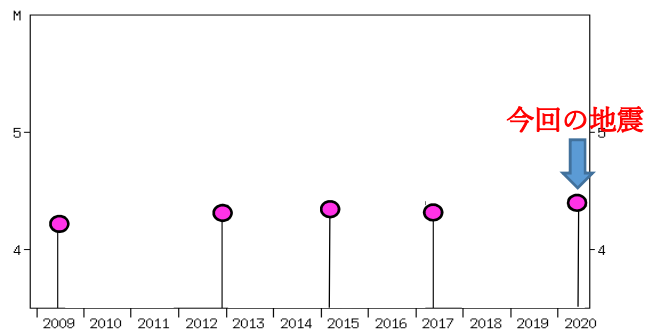
6月19日に発生した地震の震度分布図

○グループB

過去、およそ2.0年から3.5年の間隔（平均2.4年）で地震が発生しています。地震の規模はマグニチュード4.2程度です（下図右参照）。今回の地震は、2019年5月～2020年3月までの間に70%の確率で発生すると予測されていました。



グループBの発生場所を示した震央分布図



グループBの地震活動経過図

縦軸：マグニチュード

横軸：期間（2000年1月～2020年6月）

*繰り返し地震についてさらに詳しく知りたい方は、沖縄気象台作成の資料をご確認下さい。

https://www.jma-net.go.jp/okinawa/data/jishin/pdf/20200619_miyakojima.pdf

*地震が発生したとき、被害を最小限におさえるには、一人ひとりがあわてずに適切な行動をとることが重要です。そのためには、みなさんが地震について関心を持ち、いざというときに落ちついて行動できるよう、日頃から地震の際の正しい心構えを身につけておくことが大切です。